

多摩信用金庫

TAMASHIN REPORT

2013 たましん レポート

おかげさまで80周年
80th
Anniversary
これからも地域とともに

[平成25年4月1日～9月30日]

2013.9月期 仮決算のご報告



「お客様の声」を
地域の未来に…



【目次】

- ・理事長からのごあいさつ 1
- ・地域金融機関としての役割 3
- ・地域とたましん
- 企業への支援 5
- 個人の皆さまへのお手伝い 7
- 地域社会への取り組み 9
- ・業績ハイライト
- 預金・年金振込・預かり資産 11
- 事業所融資先数・貸出金 12
- 損益について 13
- 自己資本比率 14
- 不良債権 15
- 貸出金業種内訳・有価証券の状況 16
- 金融の円滑化
- 現金や通帳・証書等のお預かりについて 17
- ・多摩にひろがるネットワーク 18

・本誌では、原則として単位未満（構成比等の比率については表示した数値未満）を切り捨てのうえ表示しています。従って項目ごとを合計した場合、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。
 ・3月末時点の計数については「〇年3月末」、期間中の計数については「〇年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。

理事長からのごあいさつ



理事長 **ハセガワ 敏郎**

多様化するお客

平素より、たましんをご愛顧いただき誠にありがとうございます。

皆さまへ平成25年度上期の活動をご報告する「たましんレポート2013 9月期」を作成いたしましたので、本誌をご覧ください、たましんへのご理解を深めていただければ幸いです。

平成25年度は昨年度に引き続き政府主導による金融、財政、経済政策、いわゆるアベノミクスが次々と打ち出される中で、9月には2020年東京オリンピックの開催、10月には平成26年度からの消費税増税が決定するなど、経済環境がめまぐるしく変化しています。

そのような環境の変化をすばやく捉え、多様化するお客さまの課題やご要望にお応えしていくことが私たちの使命であると考え、金融業務に限らずお客さまの課題解決に向けた様々な取り組みを、

さまの課題に積極的に取り組んでいきます。

スピード感を持っておこなっております。

平成25年度上期の事業所への取り組みとしましては、創業、成長、事業再生、事業承継等、企業のライフサイクルに応じた支援を積極的におこない、特に創業支援におきましては、創業塾やセミナーの開催、地域と連携した支援など、地域の創業数を増やしていくための取り組みを幅広くおこなうことで、創業補助金の採択件数が全国の認定支援機関で最多となり、また東京都による「インキュベーションHUB推進プロジェクト事業」に採択されることとなりました。

個人のお客さまに対しましては、平成26年1月よりスタートする少額投資非課税制度(NISA)の事前予約を開始するとともに専門家を交えたセミナーを

開催し、お客さまの資産形成、資産運用ニーズへお応えする他、相続に関するお客さまの悩みや課題を解決するため、教育資金一括贈与専用口座「まご夢」の取扱いを開始するなど、お客さまが将来安心して暮らしていくためのお手伝いを引き続きおこなってまいります。

今年度は金庫創立80周年の節目の年度として地域やお客さまへ今までの感謝を表すとともにこれからもさらに貢献していくという思いを含め様々な取り組みを新たにスタートしております。引き続き、地域のお客さまのご期待に添えるよう取り組んでまいりますので、これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
 たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し

1. 役職員一致の体制を整え
 2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
 3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
- 以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立
 たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。
2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献
 たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。
3. 法令やルールの厳格な遵守
 たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行っていきます。
4. 反社会的勢力の排除
 たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
5. 経営情報の公開と地域社会との調和
 たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

たましんプロフィール

平成25年9月末現在

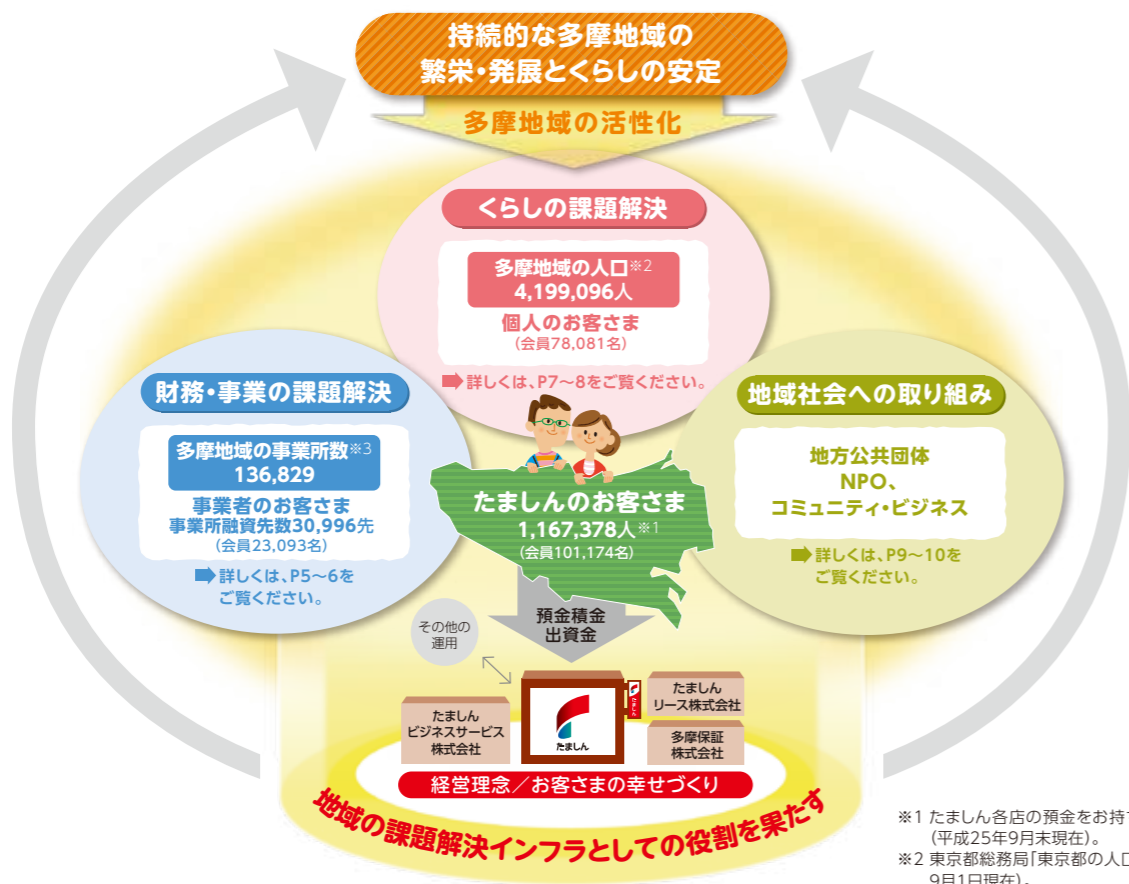
創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫
純 資 産	1,028億円
出 資 金	234億円
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号
店 舗 数	本支店……76 / 出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……62
役職員数	2,294名(パート含む)
職 員 数	2,025名(男性1,206名、女性819名)

多摩地域の活性化・
お客さまの声を活かすしくみ

たましんはお客さまとくふるさと 多摩の未来を創っていきます。

多摩地域で生まれた金融機関だからこそ、できることがあります

地域の皆さまとともに私たちのふるさと多摩を将来にわたって成長・繁栄させていくために、金融サービスはもちろん経済・文化・生活等あらゆる角度から、多摩で活動される企業、多摩で生活し働く個人の皆さま、多摩の地域社会を、総合的・積極的にサポートしています。

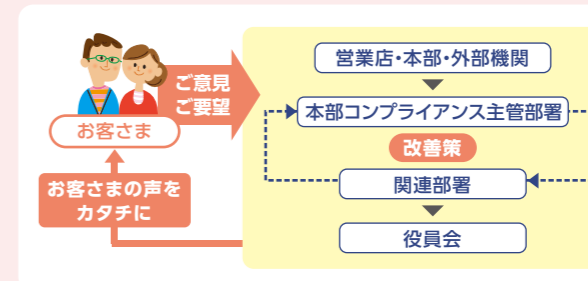


※1 たましん各店の預金をお持ちのお客さまの合計(平成25年9月末現在)。
 ※2 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(平成25年9月1日現在)。
 ※3 総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査(速報)」(平成24年2月1日現在)。
 注. 会員数・事業所融資先数は平成25年9月末現在。

お客さまの声を糧に、よりよいサービスをめざして

お客さまの声を活かすしくみ

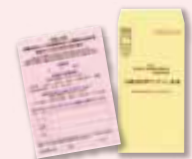
たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足していただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。



営業店・本部・外部機関でお受けしたお客さまの声をコンプライアンスの主管部署が関連部署と協議し、問題点の解決に努めています。

さまざまな方法でお客さまの声をいただいています

直接声をお寄せいただく以外にも、ホームページにてご意見やご要望を承っているほか、営業店の店頭にもアンケート用紙をご用意し、アンケートボックスまたは郵送にて受け付けています。



「詐欺被害」を未然に防ぐために

息子や孫をかたって現金を詐取る「オレオレ詐欺」や市役所などの職員をかたって振込させる「還付金詐欺」などの被害を未然に防止するため、たましんでは地元警察との連携や、来店されるお客さまへのお声かけなど積極的な取り組みを行っています。6月～7月には振り込め詐欺防止の声かけ運動とともに、注意喚起文言などを入れたうちわを配布し、被害ゼロに向けた取り組みを実施しました。



地域経済の活性化や文化の向上にも幅広く取り組んでいます

たましん 法人総合サービスBOB

事業を営む法人の方の、経営・営業・総務・人事など多方面にわたる悩みにお応えするサービスです。



たましん地域経済研究所

多摩の景況調査や各種経済データの収集・公開を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌「多摩けいざい」はたましんホームページでもご覧いただけます。



多摩らいふ倶楽部

多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくためのお手伝いを行う会員組織です。「安心して」「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」をテーマとしたイベントやセミナーの提供や、地域情報誌「たまたら・び」を企画しています。



公益財団法人たましん地域文化財団

多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」などを刊行しています。



力強いパートナーとして企業・事業所の成長と繁栄をお手伝いします。



創業支援の強化



創業相談風景

【創業をもっと増やすために】

東京都が公募した「インキュベーションHUB推進プロジェクト事業」に応募し、採択されました。本事業は、創業予定者の発掘・育成から成長の促進までの支援を一体的に行う取り組みを東京都が後押しするものです。今後は、「創業支援センターTAMA」を開設し、創業支援機関とのネットワーク化の推進やポータルサイトの開設による情報提供を行うなど、多摩地域の創業を増やし地域を元気にする取り組みをさらに進めます。

販路拡大などの支援

【海外展開支援】

世界に進出されているお客さまの、業種や事業規模を超えた横断的なコミュニケーション機会を創造するため、海外進出企業連携組織「BOB WORLD CLUB」を創設し、会員の第一期募集を行いました。また、マーケットとして注目度の高いASEAN諸国に焦点をあて、「グラフと図でみるASEANの発展」と題し、海外展開の発展性や販路拡大の可能性についてセミナーを行ったほか、12月にインドネシアで行われる展示会で、海外展示会では初となる「TAMAブース」を設けて、多摩地域の中小企業15社の出展支援を行う予定です。



中小企業の活性化支援／次世代への伝承・育成

【多摩ブルー・グリーン賞】

地域事業者の優れた技術や製品、新しいビジネスモデルを顕彰する制度「多摩ブルー・グリーン賞」は第11回を迎え、今年は「多摩ブルー賞」(技術・製品部門)に74件、「多摩グリーン賞」(経営部門)に51件のご応募をいただきました。また、受賞企業を中心とした会員組織「多摩ブルー・グリーン倶楽部」では、多摩地域の活性化に資する人材育成を目的とする「多摩未来奨学金*」に、寄付金拠出等の協力をしていきます。

*「多摩未来奨学金」とは… 企業や地方公共団体等から拠出された資金を原資とし、文部科学省による補助制度を活用した、公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩加盟大学・短期大学の学生を対象とする奨学金制度。

【補助金で事業を前へ!】

たましんは国から「認定支援機関」としての認定を受け、各種補助金の申請支援を行っています。地域での起業・創業等を支援する「創業補助金」では第1回・第2回を通じて71件と、全国の支援機関の中でたましんが支援する案件が最も多く採択されました。ものづくり中小企業の試作開発や設備投資を支援する「ものづくり補助金」では第1次・第2次公募を通じて122件と数多くの案件が採択となり、特に第2次公募の61件は全国の信用金庫で最多となりました。新たな事業活動を支援する「小規模補助金」では43件と、全国の支援機関で最多の採択件数となりました。



「創業補助金」:地域需要創造型等起業・創業促進補助金
 「ものづくり補助金」:ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金
 「小規模補助金」:小規模事業者活性化補助金

身近なサポーターとして個人の皆さまの豊かな生活を支えます。



じっくり相談・安心サポート

【教育資金一括贈与専用口座「まご夢」】

相続に関するお客さまの悩みや課題を解決するため、7月1日より教育資金一括贈与専用口座「まご夢」の取扱いを開始しました。平成25年度の税制改正によって創設された「教育資金一括贈与に係る非課税措置」に基づく預金商品で、祖父母などが孫などの名義で開設された専用口座に預け入れ、教育資金の払い出しをした場合に、贈与税がお一人あたり最大1,500万円(塾・予備校などの学校以外への払い出しは500万円)まで非課税となります。お客さまの疑問や不安にお応えするため、すまいるプラザでは遺言・相続セミナー開催のほか、弁護士・税理士・司法書士との連携なども行っています。



未来を担う世代への支援

【子育て支援プログラム】

7回目を迎える、「夏休み親子自然体験'13ひのはら」を日本女子体育大学と連携・実施し、365名の方にご参加いただき、魚のつかみどり体験や、なぞ解きハイキングなどのイベントで賑わいました。また、同じく子育て支援プログラムの一環として、「明星大学夏休み科学体験教室2013」に出展者募集などの協力を行い、当日は約2,200名の方にご参加されました。



魚のつかみどり体験の様子

くらしの充実のために

【ますます便利に】

7月より、スマートフォンでも個人ローンやカードローンの受付・仮審査ができるようになり、利便性の向上を図りました。また、8月より、金庫取扱いの保障性保険商品について、現行の口座振替による保険料払込に加え、クレジットカード払いを選択できるようになりました。

【すまいるカウンター・店外ATMコーナーの新設】

くらしやお金のことなど、じっくり相談できるコンサルティングスペース「すまいるカウンター」を店内に順次設置しています。また、新しくオープンしたショッピングセンター内にたましんATMコーナーを新設しました。

- ・すまいるカウンター南口支店 (7月1日オープン)
- ・すまいるカウンター学園東支店 (7月2日オープン)
- ・すまいるカウンター北府中支店 (11月5日オープン)

- ・ヤオコー西武立川駅前出張所 (7月9日オープン)



【NISA (少額投資非課税制度)】

平成26年1月からの少額投資非課税制度(愛称:NISA)のスタートを控え、店頭窓口にて非課税口座開設の申込受付を開始しました。また、「NISAをうまく活用する方法」や「今持つべき投資の考え方」などをテーマに、お客さま向けセミナーを開催し、「NISAについて詳しく知ることができた」「今後の資産運用に活用したい」などの感想をいただきました。



「NISA」セミナーの様子

地域の持続的な成長と発展を 支え続けます。



創立80周年記念事業 ～地域の課題解決に向けた取り組み～

平成25年12月26日は、たましん創立80周年にあたります。創業以来、地域に根差した活動が続け、〈たましん〉は地域の発展とともに成長してまいりました。これからも、明るい未来に向けて地域とともに歩んでいけるよう、平成25年度は、創立80周年記念事業としてさまざまな取り組みを実施しています。



【多摩をめぐるスタンプラリー】

「ふるさと多摩の魅力発見めぐりスタンプラリー」第1弾を実施しました。多摩地域の様々な名所を訪れる体験を通じて多摩の魅力を見直し、ふるさと多摩への愛情を深めていただけるよう、テーマを設け、21カ所のスポットをご用意しました。第2弾は11月より実施しています。

【ボランティアへの取り組み】

たましんでは、地域金融機関として豊かな人間性・社会性を備えた人材を育成するため、平成25年度の新入職員95名に対し、2日間の「ボランティア体験研修」を行いました。座学研修に加え、福祉作業所やデイサービス、児童館、リサイクルショップ、特別養護老人ホームなど、様々な施設においてボランティアを実体験しました。また、10月以降は全職員の自発的な活動参加を推奨・支援しています。



ボランティア体験研修の様子

地域の振興のために

【子育て教育フェアにRISURUが登場】

地域の子育て層に向けて行う住民・幼稚園・企業参加型のイベント「立川子育て教育フェア」にたましんのブースを出展しました。ブースで実施した「みんな集まれ～RISURUとじゃんけん大会～」にはRISURUの着ぐるみが登場し、参加したお子さまとの写真撮影も行われました。また、子育て世代のライフステージで発生する様々なリスクについてご相談いただく「保険なっ得館」のお知らせや、お子さまが楽しめるRISURUのぬり絵を配布するなど、市内の私立幼稚園の教育イベントとして盛況のうちに終了しました。



〈たましん〉ブースの様子

【東京・多摩のおみやげ】

多摩地域のおみやげとして愛される商品を発掘し、全国にPRしていく「東京・多摩のおみやげ」プロジェクト。これまでの登録事業者数は434件、登録商品は1,116件となりました。また、スポーツ祭東京2013の開催に合わせて登録商品の販売場所をわかりやすくするため、オリジナルステッカーを目印としたほか、地図検索ができるスマートフォン版サイトも開設しました。



取扱店ステッカー

【『広報たまちいき』の発刊】

毎月1日に、お住まいのまちや隣まちの情報が満載の『広報たまちいき』を発行しています。「働きたい」「学びたい」「楽しみたい」「安心したい」「相談したい」の各テーマに沿って、多摩の魅力やイベントなどを広く紹介しています。



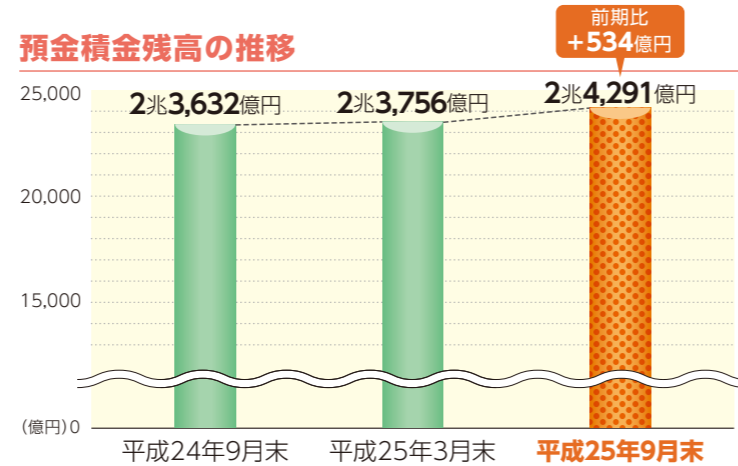
預金・年金振込・
預かり資産

預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は534億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より534億円増加し2兆4,291億円となりました。今後も地域の皆さまの生活になくてはならない地域金融機関として、安心のサポート体制を築いてまいります。

預金積金残高の推移



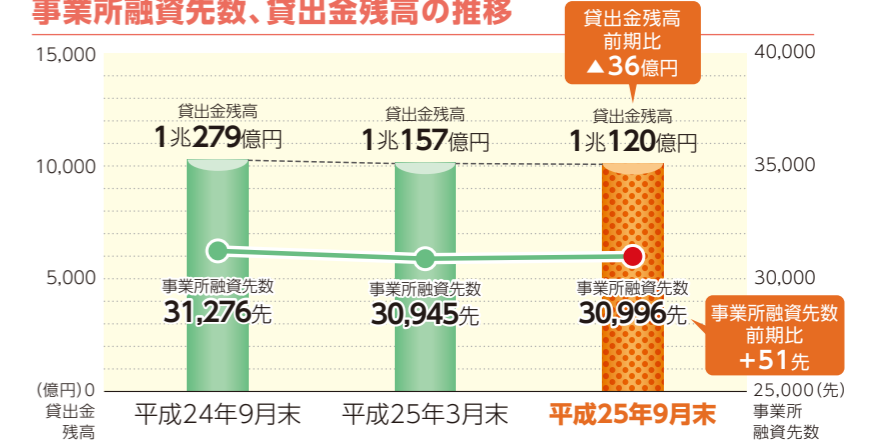
事業所融資先数・
貸出金

融資先数は増加、 貸出金は微減となりました。

事業所融資先数は51先増加し、
貸出金残高は36億円の減少
となりました。

事業所融資先数は51先増加し、30,996先となりました。貸出金残高は事業所融資先数が伸びたこと等から減少幅に歯止めがかかり、1兆120億円となりました。内訳としては、事業性のご融資は11億円増加し、個人のお客さまのご融資は48億円の減少となっています。今後も、お客さまの悩みや課題により多く応えられるよう、さらに行動力を増して取り組んでまいります。

事業所融資先数、貸出金残高の推移



※事業性のご融資には、個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

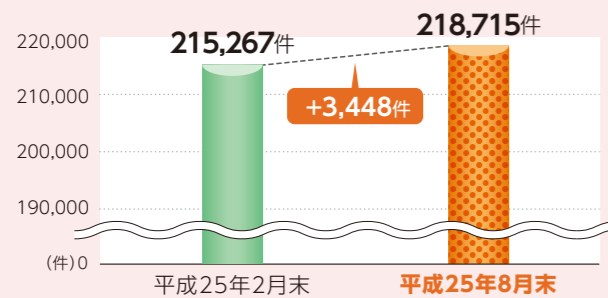


今期のポイント



年金振込件数の比較

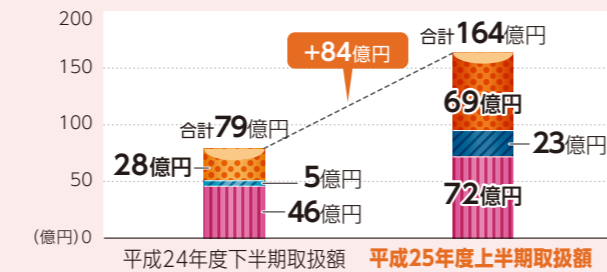
年金振込件数は、2月対比で3,448件増加しました。お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



※基金を除く振込実績。

預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法等の法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。



※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しています。

〈金融円滑化法終了後の支援姿勢および経営改善・事業再生支援の取り組み〉

同法は平成25年3月末をもって期限到来により終了しましたが、たましんでは課題解決のインフラとしての役割を果たすため、同法の施行以前より経営改善・事業再生に向け努力されている地域事業者の方とともに課題解決に取り組んでいます。

企業・事業所のお客さまには、事業面と財務面の支援により相乗効果を図るとともに、外部機関や専門家等との十分な連携を図ってまいりました。また、個人のお客さまには、ライフプランに応じた総合的なコンサルティング機能を提供し、金融の円滑化を図ってまいりました。

同法の終了後におきましても、金融の円滑化と地域の発展に寄与するため、より一層お客さまの課題解決に取り組んでまいります。

取り組み状況についてはP17をご覧ください

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

損益について

業務純益は35億円、 当期純利益は25億円となりました。

収益をさらなる地域貢献へ。

業務粗利益は、貸出金の減少や利回の低下などにより、前年同月比7億円減少の180億円となりました。

業務純益は、前年同月比8億円減少の35億円となりましたが、金庫本来の事業活動からの利益であるコア業務純益は前年同月比でほぼ横ばいの28億円を計上しています。

臨時損益は、個別貸倒引当金繰入額が減少したことや株式等の売却益を計上したことなどにより前年同月比11億円の増加となりました。その結果、経常利益は前年同月比2億円増加の37億円、当期純利益は前年同月比2億円増加の25億円となり、引き続き安定した収益を確保しています。

○業務純益とは

金融機関固有の利益指標で、基本的な業務の成果を示します。
業務粗利益から業務遂行に必要とされる費用である経費(除く臨時的経費)および一般貸倒引当金繰入額を除いたもので、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。

○コア業務純益とは

業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益で算出され、金庫本来の事業活動での利益を把握するものです。

損益の状況

(単位/百万円)

科目	平成24年9月期	平成25年9月期
業務粗利益	18,703	18,002
うち資金利益	17,296	16,779
うち役務取引等利益	977	1,010
うちその他業務利益	429	212
一般貸倒引当金繰入額	△ 1,172	△ 599
経費	15,474	15,020
業務純益	4,401	3,581
コア業務純益	2,885	2,805
臨時損益	△ 910	195
うち個別貸倒引当金繰入額	1,337	829
経常利益	3,489	3,775
当期純利益	2,275	2,552

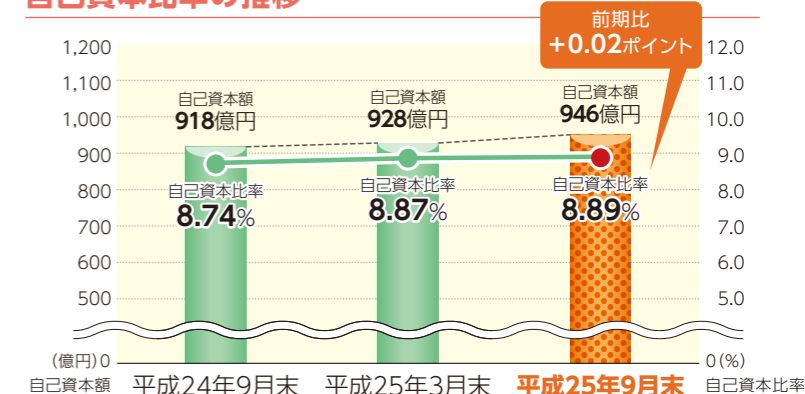
自己資本比率

自己資本比率は、 8.89%となりました。

経営の健全性は確保されています。

自己資本比率は当期純利益の内部留保により、自己資本額(分子)は平成25年3月期比18億円増加の946億円となりました。一方、リスク・アセット等(分母)は188億円増加の1,064億円となりました。その結果、自己資本比率は同期比0.02ポイント上昇の8.89%となりました。

自己資本比率の推移



自己資本比率の内訳

(単位/百万円)

項目	平成24年9月期	平成25年3月期	平成25年9月期
自己資本額(分子)	91,815	92,825	94,692
基本的項目(Tier1分子)	87,516	88,340	90,807
出資金	23,657	23,587	23,499
資本準備金	766	766	766
利益準備金	20,550	20,910	20,910
特別積立金	39,500	41,500	41,500
次期繰越金	3,042	1,579	4,131
処分未済持分	—	△ 2	—
その他有価証券の評価差損	—	—	—
補完的項目	4,298	4,484	3,884
控除項目	—	—	—
リスク・アセット等(分母)	1,050,082	1,045,796	1,064,662
Tier1比率	8.33%	8.44%	8.52%
自己資本比率	8.74%	8.87%	8.89%

信用リスク・アセット、所要自己資本の額

(単位/百万円)

リスク・アセット	リスク・ウェイト(%)	リスク・アセット		所要自己資本の額
		平成24年9月期	平成25年9月期	平成25年9月期
1. オン・バランス		949,476	964,609	38,584
(i) 我が国・外国の中央政府向け等	0~100	16,877	21,091	843
(ii) 金融機関・第一種金融商品取引業者向け	20~100	168,633	171,802	6,872
(iii) 法人等向け	20~100	241,853	252,233	10,089
(iv) 中小企業等・個人向け	75	221,939	221,727	8,869
(v) 抵当権付住宅ローン	35	27,331	27,425	1,097
(vi) 不動産取得等事業向け	100	83,975	86,545	3,461
(vii) 三ヶ月以上延滞等	50~150	10,978	10,816	432
(viii) 証券化エクスポージャー	20~650	1,834	2,041	81
(ix) その他	0~100	176,052	170,927	6,837
2. オフ・バランス		26,329	28,542	1,141
3. オペレーショナル・リスク		74,276	71,510	2,860
リスク・アセット等・総所要自己資本の額合計		1,050,082	1,064,662	42,586

*信用リスクアセットの算出計数はオン・バランスとオフ・バランスに区分して計上しています。
*所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

○リスク・ウェイトとは、保有資産のリスクの大きさに応じた掛け目のことで、新BIS規制でリスク・アセットを算出する際に、保有資産ごとに分類して用います。
○リスク・アセットとは、貸出金や有価証券等の資産額にリスク・ウェイトを乗じ再評価した金額です。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

不良債権

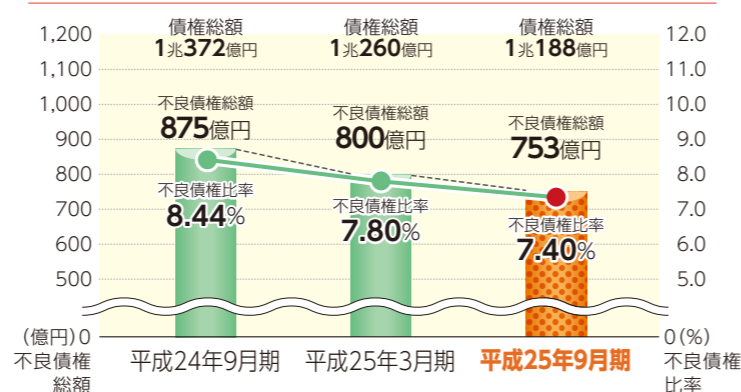
不良債権比率は7.40%です。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、**753億円**となりました。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、平成25年3月期より減少し753億円となり、不良債権比率は0.40ポイント低下し7.40%となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。今後もお客さまの課題解決・業績改善のため、金融面・非金融面と幅広い支援を積極的に行ってまいります。

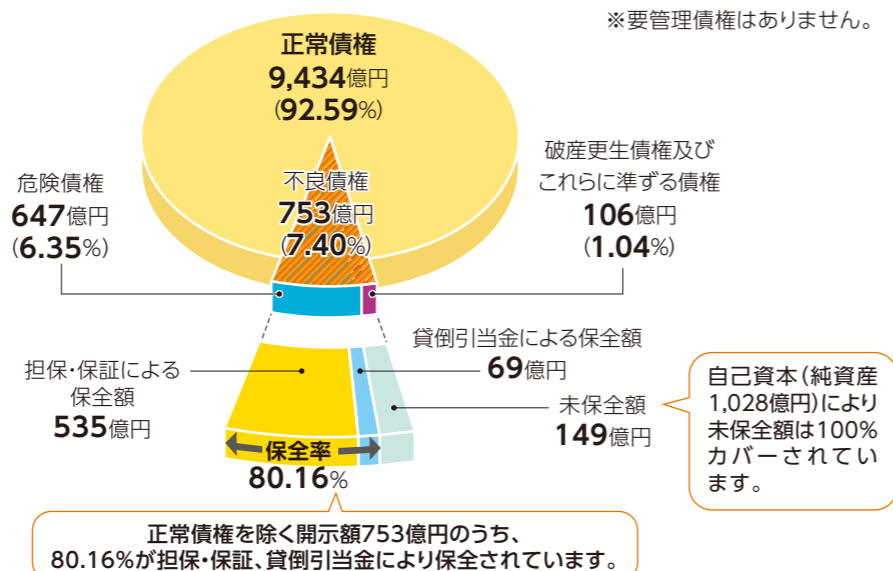
不良債権の推移 (金融再生法における開示債権)



不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額753億円のうち、80.16%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの19.83%にあたる149億円は、自己資本(純資産1,028億円)により、100%カバーされています。

金融再生法開示債権の区別割合と、同債権に対する保全状況



※自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成25年9月期の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、16億円を控除しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸出金業種内訳・有価証券の状況

ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましのご融資は、幅広く、小口多数。

たましは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し共に解決していくことで地域で事業を営む方や、地域で生活している方を支援するというたましんの基本方針に基づいています。

貸出金業種内訳

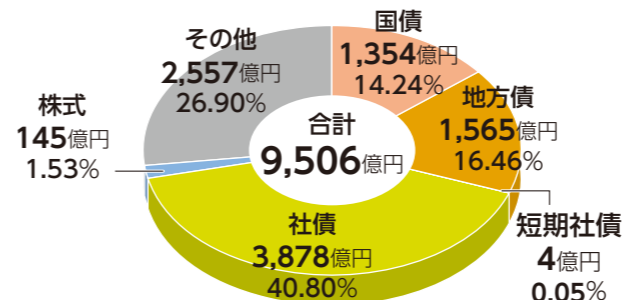
業種区分	平成24年9月末残高		平成25年9月末残高		業種区分	平成24年9月末残高		平成25年9月末残高	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	107,506	10.4	98,361	9.7	物品賃貸業	2,291	0.2	2,298	0.2
農業、林業	245	0.0	555	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	12,689	1.2	11,528	1.1
漁業	1	0.0	1	0.0	宿泊業	1,343	0.1	1,120	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	242	0.0	118	0.0	飲食業	21,827	2.1	20,155	1.9
建設業	102,233	9.9	98,554	9.7	電気・ガス・熱供給・水道業	300	0.0	326	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	300	0.0	326	0.0	情報通信業	6,499	0.6	5,673	0.5
情報通信業	6,499	0.6	5,673	0.5	運輸業、郵便業	15,689	1.5	14,529	1.4
運輸業、郵便業	15,689	1.5	14,529	1.4	卸売業、小売業	92,711	9.0	90,840	8.9
卸売業、小売業	92,711	9.0	90,840	8.9	金融業、保険業	6,966	0.6	6,874	0.6
金融業、保険業	6,966	0.6	6,874	0.6	不動産業	279,692	27.2	281,155	27.7
不動産業	279,692	27.2	281,155	27.7	不動産売買業	28,555	2.7	28,142	2.7
不動産売買業	28,555	2.7	28,142	2.7	不動産賃貸・管理業	241,622	23.5	239,634	23.6
不動産賃貸・管理業	241,622	23.5	239,634	23.6	不動産流動化等を目的とするSPC	—	—	—	—
不動産流動化等を目的とするSPC	—	—	—	—	不動産関連地方公団	9,514	0.9	13,378	1.3
不動産関連地方公団	9,514	0.9	13,378	1.3	個人*	248,203	24.1	240,497	23.7
個人*	248,203	24.1	240,497	23.7	合計	1,027,957	100.0	1,012,076	100.0

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。引き続き国内金利が低水準で推移したことや、円安・株高が進行したことにより、保有有価証券の評価益は166億円となりました。

有価証券の種類別残高内訳 (平成25年9月末)



有価証券の評価差額の推移

		平成25年9月末			増減
		評価差額	取得原価等	時価	
有価証券	株式	△ 17	145	190	44
	債券	106	6,803	6,892	89
	その他	23	2,557	2,590	32
合計		112	9,506	9,672	166

※1 有価証券の種類別残高は、期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。

※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と市場価格等の差額です。

※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

※4 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しています。

これにより市場価格をもって評価した場合に比べ、有価証券の評価差額はそれぞれ8億円(平成24年9月末)、1億円(平成25年9月末)増加しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

金融の円滑化

金融の円滑化に向けて 取り組んでいます。

中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律の施行以前より、たましんは企業・個人・地域の皆さまに対し、金融の円滑化を図ってまいりました。今後もより一層、お客さまの課題解決に取り組んでまいります。

金融の円滑化を図るための取り組み状況

平成21年12月4日から平成25年9月末までの累計

■債務者が中小企業者である場合

(単位/百万円)

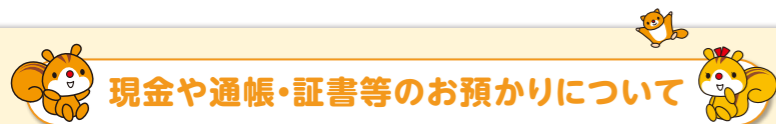
	平成25年9月末	
	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	52,067	788,322
うち、実行に係る貸付債権	48,614	743,831
うち、謝絶に係る貸付債権	1,623	19,323
うち、審査中の貸付債権	514	7,472
うち、取下げに係る貸付債権	1,316	17,693

■債務者が住宅資金借入者である場合

(単位/百万円)

	平成25年9月末	
	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	1,726	31,409
うち、実行に係る貸付債権	1,477	27,038
うち、謝絶に係る貸付債権	141	2,458
うち、審査中の貸付債権	10	147
うち、取下げに係る貸付債権	98	1,764

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律第4条・第5条に基づく措置の実施状況」等については、たましんホームページに掲載しています。



お客さまからキャッシュカードや印鑑をお預かりすることはございません

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりする際には、以下のとおり当金庫所定の「受取書」「依頼控票」をお渡しいたしますので、必ずお受け取りいただきますようお願い申し上げます。

- 当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書(名刺やメモ等)をお渡しすることはありません。
- お渡しいたしました「受取書」「依頼控票」は、現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりしたことを証明する大切な書類となりますので、お受け取りの際には必ず内容をご確認のうえ、所定の手続きが完了するまで保管願います。

現金、預金通帳等に関するご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
 ・多摩信用金庫 法務相談室 0120-456-763 [平日(12/31~1/3を除く)午前9時~午後5時]
 ・多摩信用金庫 ホームページ <http://www.tamashin.jp> 「ご意見・お問合せ」まで

【お問い合わせ窓口】

店舗一覧 (80カ所)

平成25年10月末現在

店舗名	住所	電話	店舗名	住所	電話		
立川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩	永山支店	多摩市永山1-5 ベルブ永山	042-356-2511
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1 ルミネ立川B-101	042-527-6911		多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	国立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	東大和	東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511	武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711		イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411		残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741	日野	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311		南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
武蔵野	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321		豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111
	武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221		豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
	西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111		平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
	武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911	
	吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741	八王子	八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711
境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	西八王子支店		八王子市千人町3-2-16	042-664-6611	
三鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121		宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385		宇津木台出張所	八王子市久保山1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121		京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111		八王子四谷支店	八王子市大楽寺町510-1	042-621-3721
調布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121		中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176		八王子中央支店	八王子市八日町1-16 ※	042-623-0111
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111		八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
	小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111		高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211	
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021	
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511	
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511	
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211	
小平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311	
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311	
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	昭島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233	拝島支店		昭島市松原町4-13-20	042-545-4111	
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551		郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311	
府中	府中支店	府中市府中町1-10-1 ※	042-366-8211	福生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
	中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	あきる野	秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
	東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211		あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
多摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111

※建替えのため、仮店舗住所を記載しています。

●店外キャッシュサービスコーナー(62カ所)

平成25年10月末現在

立川	フロム中武前	小金井	小金井北大通り	国立	オリンピック国立店前	八王子	ぐりーんうおーく多摩内
	高島屋立川店内	東久留米	QURUNE東久留米店内		国立市役所内		ザ・マーケットプレイス八王子内
	立川市役所内	国分寺	国分寺駅北口		国立旭通り		昭島市役所内
	いなげや幸店前	小平	プリヂェストン小川東町		ささき国立店前		いなげや昭島中神店向かい
	いなげや立川栄町店前		いなげや小平学園西町店前		フレスポ国立南		昭島駅北口前
	マルエツ武蔵砂川店前		西武国分寺線小川駅前		イトーヨーカドー東大和店内		イオン昭島ショッピングセンター内
	京王ストア立川店前	東村山	いなげや小平小川橋店		BIGBOX東大和店内		エコス拜島店前
	多摩モノレール立川南駅前		いなげや東村山市役所前店内		ヤマダ電機武蔵村山店前		イトーヨーカドー拜島店内
	伊勢丹立川店前		ヤマダ電機府中店前		ダイエー武蔵村山店内		拜島駅構内
	若葉ケヤキモール内	府中	京王ストア栄町店前		スーパーアルプス日野店前		ヤオコー西武立川駅前店
立川北口	府中駅南口くるる内		イトーヨーカドー八王子店内	ジョイフル本田瑞穂店内			
西国立駅前	MINANO分倍河原店内		スーパーアルプス宇津木台店前	いなげや羽村富士見平店前			
武蔵野	いなげや武蔵野関前店内	八王子	京王八王子駅前	羽村	いなげや羽村富士見平店前		
三鷹	コモディイイダ三鷹店向かい		府中市役所内	曙町1丁目バス停前	あきる野	いなげやあきる野両間店前	
	Jマート三鷹店内		府中駅構内	京王山田駅前		あきる野市役所内	
			西八王子駅構内	日の出	イオンモール日の出内		

●たましんすまいるプラザ

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平日:午前9時~午後7時 土・日:午前11時~午後5時	祝日・12/31~1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時~午後7時 午前10時~午後3時	12/31~1/3 土・日・祝日・12/31~1/3
たましんすまいるプラザ立川 (JR立川駅 ルミネ立川地下1階)	午前10時~午後7時	12/31~1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平日:午前9時~午後7時 土・日:午前10時~午後5時	祝日・12/31~1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平日:午前9時~午後7時 土・日:午前11時~午後5時	祝日・12/31~1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店1階)	平日:午前9時~午後7時 土・日・祝日:午前10時~午後7時	12/31~1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター (京王プラザホテル多摩4階)	午前9時~午後5時	12/31~1/3	0120-112-790
たましんすまいるセンター・たましん保険なつ得館 (多摩信用金庫本店駐車場となり)	平日:午前9時~午後5時 土・日:午前10時~午後5時	祝日・12/31~1/3	0120-778-289

●その他の施設

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階パスポートセンター前)	午前10時~午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝日・12/31~1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057
インキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 7階専有スペース	午前10時~午後6時 入居者24時間利用可能	土・日・祝日・12/29~1/3 入居者365日利用可能
たましん事業支援センター(Winセンター) (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時~午後5時	土・日・祝日・12/31~1/3	0120-778-265
Winプラザ多摩センター (京王プラザホテル多摩3階)	午前9時~午後5時	12/31~1/3	042-389-1133

たましんレポート
2013年9月期
【仮決算のご報告】
多摩信用金庫

〒190-8681
東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:(042)526-1111(大代表)
http://www.tamashin.jp



お問い合わせ

お客さま照会センター

- 本誌に関するお問い合わせ、ご意見は ☎ 0120-187-329
 - 出資、会員に関するお問い合わせは ☎ 0120-077-441
- たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っております。

※RISURUIはたましんのイメージキャラクターです。

©2003,2013 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL No. G542071



お客さまの幸せづくり
たましん
発行:平成25年11月